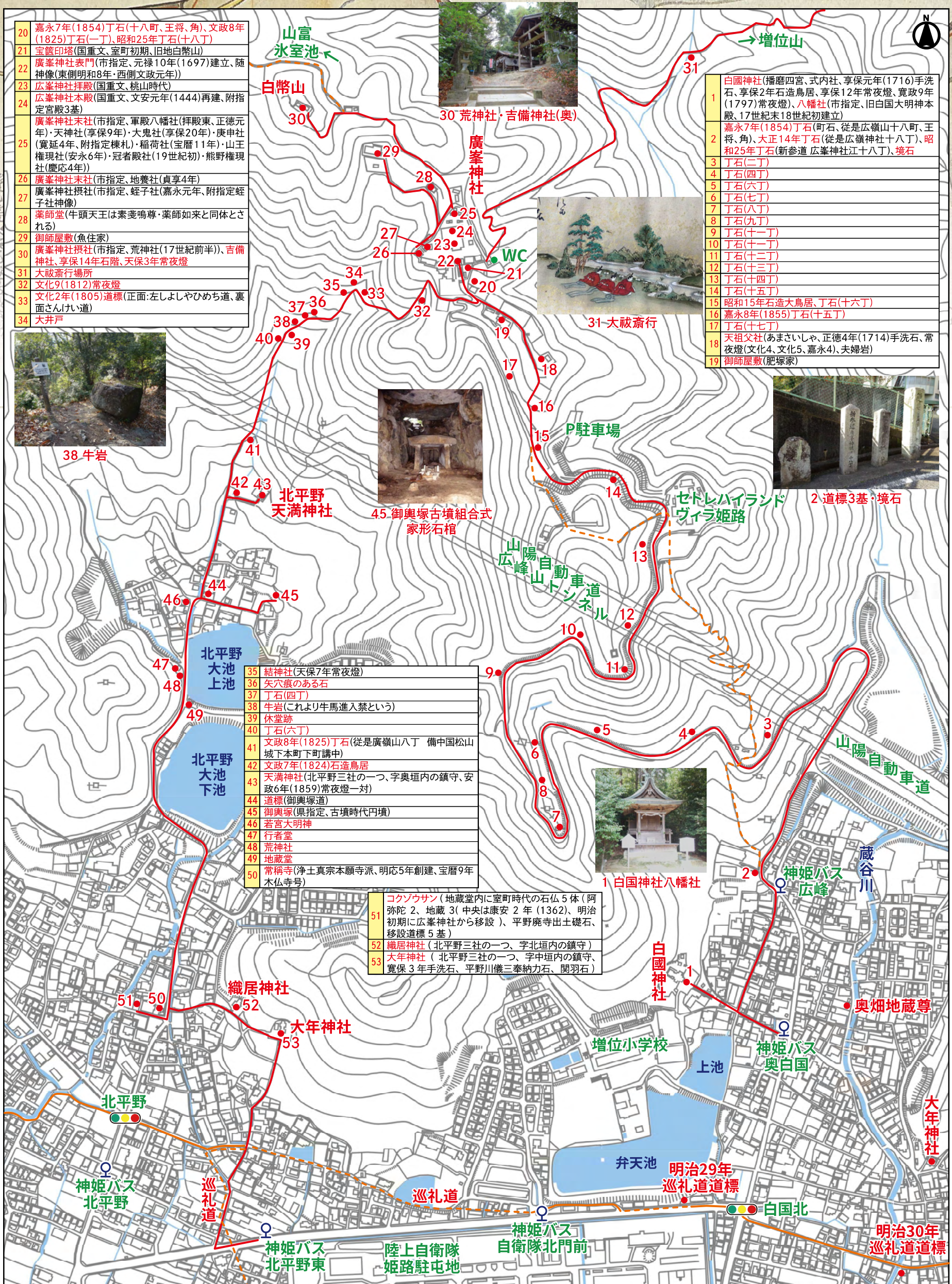


文化財をたずねて49 広嶺山めぐり



- 20 嘉永7年(1854)丁石(十八町、王将、角)、文政8年(1825)丁石(一丁)、昭和25年丁石(十八丁)
- 21 宝篋印塔(国重文、室町初期、旧地白幣山)
- 22 廣峯神社表門(市指定、元禄10年(1697)建立、随神像(東側明和8年・西側文政元年))
- 23 広峯神社拝殿(国重文、桃山時代)
- 24 広峯神社本殿(国重文、文安元年(1444)再建、附指定宮殿3基)
- 25 廣峯神社末社(市指定、軍殿八幡社(拝殿東、正徳元年)・天神社(享保9年)・大鬼社(享保20年)・庚申社(寛延4年、附指定棟札)・稻荷社(宝暦11年)・山王権現社(安永6年)・冠者殿社(19世紀初)・熊野権現社(慶応4年))
- 26 廣峯神社末社(市指定、地養社(貞享4年))
- 27 廣峯神社末社(市指定、蛭子社(嘉永元年、附指定蛭子社神像))
- 28 薬師堂(牛頭天王は素戔嗚尊・薬師如来と同体とされる)
- 29 御師屋敷(魚住家)
- 30 廣峯神社末社(市指定、荒神社(17世紀前半))、吉備神社、享保14年石階、天保3年常夜燈
- 31 大祓斎行場所
- 32 文化9(1812)常夜燈
- 33 文化2年(1805)道標(正面:左しよひやめち道、裏面さんけい道)
- 34 大井戸

- 1 白国神社(播磨四宮、式内社、享保元年(1716)手洗石、享保2年石造鳥居、享保12年常夜燈、寛政9年(1797)常夜燈)、八幡社(市指定、旧白国大明神本殿、17世紀末18世紀初建立)
- 2 嘉永7年(1854)丁石(町石、従是広嶺山十八町、王将、角)、大正14年丁石(従是広嶺神社十八丁)、昭和25年丁石(新参道 広峯神社江十八丁)、境石
- 3 丁石(二丁)
- 4 丁石(四丁)
- 5 丁石(六丁)
- 6 丁石(七丁)
- 7 丁石(八丁)
- 8 丁石(九丁)
- 9 丁石(十一丁)
- 10 丁石(十一丁)
- 11 丁石(十二丁)
- 12 丁石(十三丁)
- 13 丁石(十四丁)
- 14 丁石(十五丁)
- 15 昭和15年石造大鳥居、丁石(十六丁)
- 16 嘉永8年(1855)丁石(十五丁)
- 17 丁石(十七丁)
- 18 天祖父社(あまさいしや、正徳4年(1714)手洗石、常夜燈(文化4、文化5、嘉永4)、夫婦岩)
- 19 御師屋敷(肥塚家)



- 35 結神社(天保7年常夜燈)
- 36 矢穴痕のある石
- 37 丁石(四丁)
- 38 牛岩(これより牛馬進入禁という)
- 39 休堂跡
- 40 丁石(六丁)
- 41 文政8年(1825)丁石(従是広嶺山八丁 備中国松山城下本町下町講中)
- 42 文政7年(1824)石造鳥居
- 43 天満神社(北平野三社の一つ、字奥垣内の鎮守、安政6年(1859)常夜燈一対)
- 44 道標(御輿塚道)
- 45 御輿塚(県指定、古墳時代円墳)
- 46 若宮大明神
- 47 行者堂
- 48 荒神社
- 49 地藏堂
- 50 常稱寺(浄土真宗本願寺派、明応5年創建、宝暦9年木仏寺号)

- 51 コクゾウサン(地藏堂内に室町時代の石仏5体(阿弥陀2、地藏3(中央は康安2年(1362)、明治初期に広峯神社から移設)、平野廃寺出土礎石、移設道標5基)
- 52 織居神社(北平野三社の一つ、字北垣内の鎮守)
- 53 大年神社(北平野三社の一つ、字中垣内の鎮守、寛保3年手洗石、平野川儀三奉納力石、関羽石)



北平野
北平野大池上池
北平野大池下池
織居神社
大年神社
神姫バス北平野
巡礼道

増位山
増位小学校
上池
白国北
神姫バス奥白国
神姫バス北平野東
陸上自衛隊姫路駐屯地
明治29年巡礼道道標
明治30年巡礼道道標
奥畑地藏尊
大年神社